

玉川学園地域活性応援支援金 活用報告書

提出先：玉川学園町内会事務所 t-chounaikai194@bz03.plala.or.jp

| 玉川学園「持ってけ堂」ぶらぶらまち歩き | |
|-----------------------------------|------------|
| 団体名（個人の方は記入不要） | 代表者氏名 |
| NPO 法人玉川学園地区まちづくりの会 地域資源活性化プロジェクト | 木村真理子 |
| 連絡先 | |
| (メール) ***** | (電話) ***** |

活動報告

当日の様子

玉川学園「持ってけ堂」ぶらぶらまち歩きは、各家の前に置かれている「よろしかったらどうぞ、持つていってください」の品物（カフェを開催する家もあり）を自由にめぐる企画です。チラシを持って歩きながらまちの様子を知ったり、各家の人と品物を介して話をしたり、お茶したり。。楽しくまちを巡って、ひょっとしたらタダで掘り出し物にも巡り合える楽しく美味しい2日間を目指しました。チラシ、Facebook、町内会公式LINE、地域団体の口伝えなどで広報に努めました。

予定通り、2025年11月15日、16日の2日間で実施いたしました。

出展者は、30軒を目標に、我々と顔馴染みで比較的駅から近く、わかりやすい沿道の各家や施設を回ってお願いしました。当日ドタキャンの出店者もありましたが、25軒程が参加してくれました。

当日は、幸い好天に恵まれ、多くのまち歩きを楽しむ方達がチラシを片手に玉川学園のまちをぶらぶら歩いて、各「持ってけ堂」を回っていました。多くの不用品があっという間になくなりました。

特に、桜実会やさくらんぼホールのエリアは、日当たりの良さと紅葉の桜の木の効果もあり、多くの人が立ち寄って賑わいました。

1丁目の加々美さんちで着付けをしてもらった美女連が着物を着て「持ってけ堂」出店者を巡るコラボ企画も行われ、まちに華やぎをもたらしてくれていました。

また、「持ってけ堂」出店者もまち歩きを楽しむ人達に加わって、折を見ては各出店者を周っており、日用品や思いがけずの掘り出しものを見つけて楽しんでくれていました。出店者の中には家族総出で参加したところや地域に余り馴染みがなかったけれども今回の企画を通して地域とのつながりの楽しさを実感したところもあり、有意義な2日間だったと思います。

感じたこと

おかげさまで、多くの皆さんから「いい企画ね」と好評でした。

「どのように出展者を集めたのか」、「知っていたらウチも参加したかった」、「次の機会もあるのか」といった声を直接何人かの方から言われました。

来年また企画するにあたっては、事前に町内会の回覧板で出展者を募集し、集める必要がありそうです。ただ、どの程度まで規模を膨らませるのか、広がり具合によっては雑用が増えすぎ、私の手には負えなくなります。旗やポールの受け渡しだけでも大変です。

資金的にもまちづくりの会地域資源活性化プロジェクトの資金だけでは心許ないので、企画主催をまちの行事として連携主催にする必要がありそうです。